

★募 情報☆助成金情報★

んだすな

# Ndashuna



「さあ、これから一番きつい登りだ。なめこ汁食ってガンバッテ走れ。」

「母さんのこの味が忘れられなくてまた来ました。もう1杯お願いできますか。」

(36.91キロ第7エード)

## もう一つのチャレンジマラソン ～ランナーと地域ボランティアの魂～

100<sup>キ</sup>ロチャレンジマラソン  
実行委員会(北秋田市)

9

2005  
September

# もう一つのチャレンジマラソン

## ～ランナーと地域ボランティアの魂～

### 100<sup>キロ</sup>チャレンジマラソン実行委員会(北秋田市)



「ただいまあ。やっぱり秋田じゃないと。」  
「おかえりなさい。ゆっくり無理しないで…。」



49.67キロ着替え置き場  
「お疲れ様、着替えどうぞ。もう半分がんばってください。」(阿仁中学生ボランティア)



「さあ、あと残り20キロですよ。たくさん食べてもうひとがんばりですよ。」「ふう…、よし完走するぞう。」

北海道のサロマ湖、九州の阿蘇、そして本州では、秋田の100<sup>キロ</sup>の3競技が日本三大鉄人マラソンと言われる。しかし、片道コースはここだけ。変化に富んだコースにチャレンジでき、“まごころ秋田”を全身に受け、感動のフィニッシュを切る大会が、9月25日に開催される。

夜も明けぬ午前5時。号砲を合図にみちのく小京都「角館」の街をスタート。日本一の深度を誇る神秘と伝説の湖「田沢湖」、朝の優しい日差しに映えるフラワーロード「西木村」、北緯40°線に位置するマタギの里「阿仁」、ブナの原生林や貴重な野生鳥獣、高山植物群の宝庫「森吉」、ヨーロッパの風土を思わせる北欧の杜「合川」、秋田杉の生産県内一の「上小阿仁村」をぬけ、世界一の大太鼓の里「鷹巣」をめざし、13時間にも及ぶ人間鉄人レースの火ぶたが切られる。標高差580メートルを超える過酷なレースを早朝にもかかわらず、沿線には地元の声援が飛び交う。

コース上には、ドリンク・果物・おにぎりなど食べ物や、アイシングコーナーなど設けたエードステーション、特に私設エードステーションでは、自宅の前で自ら精一杯の声援と採りたてのアケビやうらなりのスイカ、漬物など素朴で飾らない温かさで応援。

完走できるランナーは、6割程度。途中でリタイアし、涙を呑んだランナーも来年に向けて悔しさをぶつけ合ったり、前夜祭で誓い合ったことを果たすため、また来年にと励ましあったり、送り出したボランティアが労をねぎらい合うなど「秋田100<sup>キロ</sup>後夜祭」ならではの風景がある。

大会終了後ホッとする暇もなく、大会の後始末と次回開催に向けての準備が始まる。たった68名の参加からスタートした小さな町



今年は1,537名  
「あんだがだ、たんぼのだし用の鶏ガラ何羽いるべ  
か?150羽だなあ。」



「ほらカンパレ!よく走ったなあ〜。」  
「この太鼓が聞きたくて。よかった。」



「ゴールです。完走おめでとうございます。」  
「見た見た!?さっきごーした人73歳だって。」



「お疲れ様、アイシングどうぞ。」  
「ありがとう、ふう〜、あ〜気持ちいいー。」  
「今年は早いゴールでしたね。」  
「おかげ様で、ありがとう。」

## 2005北緯40度秋田内陸リゾートカップ 100kmチャレンジマラソン第17回大会開催

<前夜祭>平成17年9月24日(土)

100キロの部:仙北市角館広域交流センター 午後4時

50キロの部:北秋田市阿仁町ふるさと文化センター 午後5時

<大会>平成17年9月25日(日)

100キロの部:仙北市角館広域交流センター 午前5時

50キロの部:北秋田市阿仁町比立内駅前駐車場 午前11時

<後夜祭>平成17年9月25日(日)

100キロ・50キロの部共通:

北秋田市鷹巣阿仁広域交流センター内

表彰式 午後4時

※会場では沿線市町村の特産品展示・販売も行われる。

問 実行委員会 事務局 TEL 0186-62-1223

村スポーツイベントは、ランナーたちの感動とボランティアの活動で大きく花開きランナーと地域ボランティアがつくりあげた共有の財産という誇りを、全国津々浦々までランナーの口から情報発信され、地域イメージの向上が図られている。これこそが、国道105号線が繋ぎ続けるキーワードだ。

奥深い山々が続く県内でも最も厳しい気候風土の地域だけに、近年の社会経済情勢の変化の中では「過疎化(人口減少)・高齢化」等が著しく進展し、これに伴う後継者不足が地域経済を揺るがす深刻な課題となっている。

しかし、永年の悲願であった、地域の足となる秋田内陸縦断鉄道の全線開業・大館能代空港建設・新幹線構想等が浮上した時に、自分たちも「地域の活性化と未来創造」にむけ、積極的に参画することの大切さ、問題意識を持つことによって、若者からお年寄りに至るまでの地域ボランティアが増加し、市民の積極的な参加が企画段階から得られている。自らの地域は自ら作り上げようとする意識の高まりと、その取り組みの成果は、地域に大きな影響を生み出す活性の起爆剤となっている。

毎年の参加ランナーが秋田の100kmを走破するために様々な触れ合いのなかで実感されたことが、全国のいろいろなところで語り継がれていることを思うと、ひとりの力は小さくとも、皆が結集することは素晴らしい。今年もまた大きく広がっていく意義の大きさを考えると、さらに挑戦(チャレンジ)する意欲が湧いてくる。

# ほっと地域にゆーす

県北地域のボランティア・NPO 活動をしている団体をご紹介します。

「活動内容を紹介したい」という団体を募集しています。



## 心を込めて お届けします

北秋田市  
(旧鹿角)

北秋田市の目の不自由な方たちに、地域的话题を提供しようと、地方新聞(秋北新聞、県北新聞、大館新報)3紙より抜粋して、月に60分テープ2本を音声訳で届けております。1本のテープに編集2名、朗読担当4名が輪番で行っております。録音後、テープをダビングして社会福祉協議会や各個人に郵送しています。また、盲人協会の皆様との交流会を実施したり、ボランティア協議会に加入し、講演会や研修会に参加しています。

つたないテープでも楽しみに待っている皆さんに励まされ、いつのまにか18年になりました。録音のあと、メンバーとのおしゃべりもまた楽しみのひとつです。

9月25日(日)には、盲人会の30周年記念行事で秋田内陸線を利用し、打当温泉までの旅にお誘いがありました。ぜひ、参加して交流を深めます。

朗読ボランティア

あかねグループ

☎ 0186-62-3332

◆代表/斉藤怜子 ◆昭和62年設立 ◆会員17名

## ロマンあふれる 町の紹介を!

ニツ井町

明治天皇御賜名の県立自然公園「きみまち阪」や「仁鮎水沢スギ植物群落保護林」の中に、日本一高い天然杉がある町です。

観光に訪れる方々をご案内しようと、何度も現地研修をして発足したグループです。

私たちの町では、白神山地に接する「郷土の森」や魚影の豊かな米代川が町の中心地を流れています。菅江真澄の記録したところが、そのまま遺っています。

このようなポイントを私たちはご案内しています。

きみまち観光ガイドの会

☎ 0185-73-5075(事務局:ニツ井町観光協会)

◆代表/伊藤徳治 ◆平成11年設立 ◆会員13名

# 強カパックアップ

能代市企画部地域振興課  
男女共同参画係長

佐々木 和子さん



いつも精力的にご協力くださる方々をご紹介しますとともに、今後のボランティア・NPO活動について伺いました。

Q.こちらの窓口ではどんなことを行っていますか。

A. 男女共同参画に関すること全般と、NPOやボランティア等、市民活動に関することなどを担当しています。

Q.ボランティア・NPO活動の現状についてどのように感じていますか。

A. 社会福祉協議会のボランティアセンターでは、登録しているボランティア数、コー

ディネート数とも、年々増加しており、NPO法人も、能代市では7法人です。地域社会の中で、ボランティアやNPOの活動が着実に根を張ってきていることを実感します。

Q.ボランティア・NPO活動の今後に望むことを教えてください。

A. ボランティアというと福祉部門が身近ですが、まちづくりや教育部門にも多くのボランティアが活躍しています。行政の隙間をその地域性・柔軟性で埋めていただき、もっと、地域づくり、まちづくりに関わってほしいと思います。そのためにも、活動内容を市民に知っていただき、団体の運営基盤を固めて、法人化が進むことで、将来的に雇用の場となりうる秘めた力に期待しています。

# イベント情報

9月25日(日)

## 第13回鹿角むがしっこの集い

“むがしっこを語る、では、県内の語り手の有志を呼んで行きます。”話し合う、では、むがしっこをどう語るとよいか、地域活動をどう進めるかがテーマ。

日時：9月25日(日) 午後1時30分

会場：花輪市民センター(鹿角市)

問 鹿角民話・伝説の会「どっとはらえ」

TEL 0186-23-3383

10月1日(土)

## 環状列石発見10周年記念 第5回縄文まつり

縄文青空体験教室では、的あてや火おこし、縄文写真、縄文クイズ、土器・土偶づくり、縄文人大綱引き大会などをはじめ、縄文土器の野焼き、縄文料理、竪穴住居などを予定しています。

日時：10月1日(土) 午前9時～午後3時

会場：大館能代空港ふれあい緑地 ほか

主催：縄文まつり実行委員会

問 北秋田市教育委員会 生涯学習課

TEL 0186-62-6618

10月8日(土)

## 秋田わか杉国体開催記念イベント ジョイントトークショー

スキースノールディックコンバインド、オリンピック金メダリスト荻原健司氏&卓球競技 四元奈生美選手

★当日は「街中ローラースキースプリントカーニバル」「さんとせ踊りコンテスト」なども合同開催となります。

日時：10月8日(土) 午後4時～6時

会場：エスポワール鹿角(農協会館)鹿角市花輪

入場料：無料(入場整理券発行予定)

主催：秋田わか杉国体鹿角市実行委員会

問 鹿角市国体準備事務局 TEL 0186-30-0258

10月2日(日)

## 第18回大館ボランティアフェスティバル ～みんなでつなぐこころの輪～

オープニングセレモニー、特別講演のほか多くのボランティア団体が活動を紹介します。

日時：10月2日(日) 午前10時～午後2時30分

会場：北部老人福祉総合エリア(大館市十二所)

参加費：無料

主催：大館ボランティアフェスティバル実行委員会

問 大館市社会福祉協議会 TEL 0186-42-8101

10月8日(土)

## コミュニティビジネスセミナー コミュニティ・ビジネスによる共に生きる社会 (ソーシャル・インクルージョン)づくり

～行政、企業、市民らによる協働のまちづくり～

日時：10月8日(土) 午後2時30分～午後4時30分

会場：大館市広域交流センター

講師：コミュニティ・ビジネス・ネットワーク理事長

コミュニティビジネス総合研究所

代表取締役所長 細内 信孝 氏

定員：70名(先着順)

参加費：無料

申 問 秋田県北NPO支援センター

TEL 0186-49-8553

10月15日(土)～17(月)

## 第2回世界自然遺産会議開催

豊かな自然と共生する地域づくりに関するアジア太平洋・白神山地会議

テーマ「大いなる生命の循環 見つめよう、自然の中の私たち」

開催日：10月15日(土) 基調講演、分科会等

10月16日(日) 事例発表会、こども

交流プログラム等

10月17日(月) 白神山地サミット、講

演会、閉会式等

開催時間：各会場で異なります。ご確認ください。

開催地：弘前市、鯉ヶ沢町、岩崎村、西目屋村、深浦町ほか

主催：第2回世界自然遺産会議実行委員会、青森県

問 事務局 青森県環境生活部自然保護課内

TEL 017-734-9255 <http://www.sicwnh.com/>

## 平成17年度 手話奉仕員養成 講座(入門課程)受講者募集

手話を習得し地域の聴覚障害者と手話で会話ができ、手話活動を行う「手話奉仕員」を養成。厚生労働省より出された手話奉仕員養成カリキュラムに基づき、1年目に入門課程、2年目に基礎課程の講習を行う。

期間：平成17年10月6日(木)～

平成18年3月16日(木)

(毎週木曜日・全20回) 午後7時～8時50分

会場：花輪市民センター

対象者：初心者

定員：30名(先着順)

受講料：無料(テキスト代1,200円)

申込締切：9月30日(金)

申 問 福祉保健センター 障害者福祉担当

TEL 0186-30-0238

鹿角手話研究会「こぶしの会」 TEL 0186-23-6663

## ボランティア活動の発表と 意見交換参加者募集

仲間を広げるボランティア、語り合いましょ!

開設日時：10月8日(土) 午後1時～3時

開設場所：能代ふれあいプラザ 2階会議室

受講料：無料(筆記用具持参)

募集開始：9月26日(月)

主催：能代市社会福祉協議会

申 問 能代市ボランティアセンター

TEL 0185-53-5180

## ボランティア講座

### 「自分をもっと生き生きさせましょ」

施設訪問の前に自分たちも知識をたかめて、訪問先でのレクリエーションのお手伝いをします。その後、お世話になった人たちに絵手紙をおくります。

開設日：10月18日(火) レクリエーション

10月28日(金) 施設訪問

11月 2日(水) 絵手紙

開催時間：午後1時30分～3時30分

開設場所：能代ふれあいプラザ 2階会議室

募集人数：20名(先着順)

受講料：無料(筆記用具持参)

募集開始：9月26日(月)

主催：能代市社会福祉協議会

申 問 能代市ボランティアセンター

TEL 0185-53-5180

## 2005ブナ植樹ボランティア募集

森林は海の母なり!ブナ林からもたらされる栄養価の高い水の供給によって、地域のシンボル、ハタハタ等魚類が産卵・ふ化する藻場を育て、やまの森、うみの森づくりの活動を行いませんか。

開催日時：10月9日(日) 午前9時集合

開催地：山本郡八森町ナメコ沢

集合場所：八森町白瀑神社境内

申 問 NPO法人 白神ネイチャー協会 事務局

TEL 0185-70-4211

## バリアフリー推進賞

秋田県ではバリアフリーの社会づくりに積極的に取り組んでいる個人や団体を広く募集。

推薦・応募の対象：◆施設部門(不特定多数の人が利用する建築物など生活関連施設)◆製品開発部門(高齢者や障害者等の自立支援や介助者の負担軽減を図るための独創的な作品等)◆一般・ジュニア部門(バリアフリーに関する普及啓発活動、高齢者や障害者等の社会参加の支援活動、安心して生活できるまちづくりの取り組みなど)3部門で極めて顕著または功労のあった個人・団体。

申込締切：9月30日(金)

申 問 秋田県健康福祉部福祉政策課内

地域福祉・バリアフリー班 TEL 018-860-1316

## お知らせ

“松山周辺歴史ガイドの会”の会長と住所が変更になりました。

≫会長 田中 芳夫

≫住所 能代市鰯淵字一本柳130-2

TEL・FAX 0185-58-2327

## 平成17年度(第16回) コメリ緑資金

対象内容：緑や花に囲まれた美しいふるさとづくりを目的とした、公共性のある緑化活動

対象団体：助成金の贈呈先は法人・団体に限る。

申込締切：10月31日(月)

申 問 株式会社 コメリ コメリ緑資金の会

TEL 025-371-4112

http://www.komeri.bit.or.jp/

## 平成17年度 地域のきらめき発掘事業の募集

北秋田地域振興局では地域の活性化を目的とした地域づくり活動としてワークショップやイベントを行うグループに対して助成する「地域のきらめき発掘事業」の募集をしています。ワークショップは1グループにつき30万円を限度、イベントでは100万円を限度に補助対象経費の1/2を助成します。募集期間は9月30日(金)まで。

問 北秋田地域振興局総務企画部地域企画課  
県民生活班 TEL 0186-62-1251

## ボランティア・市民活動支援 助成金(2回目)

この制度でのボランティア・市民活動とは、公益の増進を目的とした民間の自発的な活動のことです。

＜地域振興局受付分＞◆学習・研修事業◆調査・研修事業◆機材整備事業

助成限度額:300,000円

◆啓発事業 助成限度額:100,000円

助成対象団体:ボランティア・市民活動の実績(4ヶ月以上)がある、または今後の継続的な活動が確実に見込まれる県内の非営利団体

申込締切:9月30日(金)

所定の申請を最寄の地域振興局に提出してください。

[http://www.pref.akita.jp/seikatu/npo/ca\\_010.htm](http://www.pref.akita.jp/seikatu/npo/ca_010.htm)

問 鹿角地域振興局地域企画課

TEL 0186-22-0456

北秋田地域振興局地域企画課

TEL 0186-62-1251

山本地域振興局地域企画課

TEL 0185-52-6285

## 第9回 地球倫理推進賞一般公募

活動内容:①自然環境の保全・再生に、②地域の浄化・美化に、③教育・文化の推進に、民族・習慣を越えて貢献していること。

対象団体:その活動が営利を目的とせず、5年以上継続していること。

助成金:100万円

応募締切:10月15日(土)

問 財団法人 倫理研究所「地球倫理推進賞」事務局

TEL 03-3264-2279

<http://www.rinri-jpn.or.jp/news/chikyurinriad/boshusuishin.htm>

## 花王・みんなの 森づくり活動助成

＜プロジェクト助成＞緑を守り育てる活動(森づくりの活動)に取り組んでいる団体が対象

助成額:1団体当たり100万円(30件程度予定)

＜スタートアップ助成＞これから緑を守り育てる活動(森づくりの活動)に取り組もうとする団体や設立後1年未満の森づくりの活動に取り組んでいる団体が対象

助成額:初年度の助成金30万円(3年間で総額100万円、5件程度予定)

申込締切:10月31日(月)

問 財団法人 都市緑化基金「花王・みんなの森づくり活動助成」係 TEL 03-5275-2291

## 平成18年度(第16回) 芸術文化助成

◆美術(絵画・版画・彫刻等)①美術館等の美術展覧会への助成②美術に係わる国際交流への助成

◆音楽(オーケストラ・オペラ・室内楽等)①一般音楽公演と音楽の創作発表活動への助成②音楽に係わる国際交流への助成

◆美術に関する研究助成

◆音楽に関する研究助成

助成額:1件あたり100万円

申込期間:10月1日(土)～11月30日(水)

問 財団法人 花王芸術・科学財団 事務局

TEL 03-3660-7055

<http://www.kao-foundation.or.jp/gei/gei.html>

## 私的録音補償金 平成18年(2006)度 公募助成

社会全体が文化的な創造性を持ち続けていくために、音楽・芸術にかかわる創造活動及び創造環境の整備を目的とした活動に対し、支援するための助成

対象団体:①営利を目的としない公益法人②任意団体にあつては、規約、会則等があり、意思の決定及び会計処理のための組織を有しているもの

助成額:1事業あたり150万円以内

申込締切:11月15日(火)

問 財団法人 私的録音補償金管理協会(sarah)

事務局

TEL 03-5353-0336 <http://www.sarah.or.jp/>

# Vivace

ヴィヴァーチェ：イタリア語で生き生きと快活に

## ローラースキーで元気な地域づくり

花輪スキー場では来年2月にインターハイ、翌年にはいよいよ「秋田わか杉国体」が開催されます。

鹿角におけるクロスカントリースキーは特有・貴重な財産であり、これを資源として地域の活性化につなげるイベントにしたいと考え、昨年初めて「地域のきらめき発掘事業」に応募したところ採択を頂き、事業実施をさせていただきました。全く初めての事業実施ということで暗中模索ながらも沢山のの方々からご協力を頂いたおかげで成功裡に終了することが出来ました。

昨年想定した事業実施の効果は、選手強化・底辺拡大、国体啓蒙、街と山の人の交流による一体感の創造、そして商店街の新しい活用方法の提案をし、新しいことにチャレンジできる自信を持った元気な人材の育成により、元気な地域の育成につなげたいと考え、それらについては満足度の高い達成度であったと感じています。



↑ジョイント横断幕で経費大幅削減。国体啓蒙も行いました  
←商店街からも有志参戦



昨年は共同開催で会場も大いに盛り上がりました

又、実施して得られた効果として、昨年はたまたまメルヘン鹿角フェスティバルとの共同開催となったことにより、共同開催のメリットをおもいきり感じ得ることが出来ました。経費や労働力の節減、一方で効果は倍増と、力を合わせ協力することによって様々な恩恵を得られるというすばらしさを体験することが出来ました。

そこで、街中ローラースキー第二弾のテーマは、ジョイント&コラボレーションと言うことで、とにかく力を重ね合わせるイメージで実施したいと思っています。具体的には、昨年同様「十八の里あんたらあ鹿角フェスティバル」更には国体実行委員会主催の「国体開催記念イベント」(ノルディック複合金メダリスト萩原健司氏と卓球の四元奈生美選手とのジョイントトークショー)との同日開催が出来そうで、一日を通してのイベントとしてそれぞれの目的を倍増して達成できそうな企画になって参りました。

二度目の実施となる今回は、昨年度に増して事業のグレードアップを図り、事業の目的である地域の活性化につなげるより大きな機会にできたらと考えております。今年も頑張ります。宜しくお願いします。

### 街中ローラースキースプリントカーニバル実行委員会

委員長/田口 将

問 事務局/田中 雅徳 TEL 090-4048-3759

## 秋田県市民活動情報ネット

<http://www.akita-kenmin.jp/npo/index2.asp>

秋田県のボランティアや市民活動に関する情報や話題が満載。登録していただくと団体のプロフィールや目的、事業などを紹介できます。ご希望の方には情報誌をお送りします。

### 編集後記

ミニディサービスの参加者が、お会いするたびに明るくおしゃべりになっているような気がします。ボランティアによる手作り昼食もとてもおいしく微笑が広がります。次回はなし狩り。なんだか妙に楽しみです。

北部市民活動サポートセンターは秋田県から委託を受けて、特定非営利活動法人秋田県北NPO支援センターが運営しています。

## 北部市民活動サポートセンター(北部男女共同参画センター内)

### 情報をお待ちしています

県北のボランティア・NPO活動の情報をどんどん紹介します。電話やファックス、メールで情報をお寄せください。活動の輪を広げましょう。

また、北部男女共同参画センターでは、貸室(研修室・グループ活動室)、本・ビデオの貸出、交流サロン、ロッカー、印刷機・コピー機の利用ができます。

〒017-0841  
秋田県大館市字大町57  
TEL 0186-49-8553  
FAX 0186-49-8589

<http://www.akita-kenmin.jp/north-support-center/>  
E-mail [angec1@io.ocn.ne.jp](mailto:angec1@io.ocn.ne.jp)

